

第26回

日本生殖内分泌学会 学術集会

Japan Society of Reproductive Endocrinology



プログラム

2022年

1月8日(土)～9日(日)

会場 金沢市アートホール(ハイブリッド開催)

会長 藤原 浩 金沢大学医薬保健研究域 医学系医学類生殖・発達医学領域 産科婦人科学

ご挨拶

この度は第26回の日本生殖内分泌学会学術集会を担当させていただくことになり、大変光栄に存じます。歴史を重ねてきた本学会のさらなる発展に貢献できるように教室員一同鋭意準備をすすめております。

テーマとしては掲げておりませんが、本学術講演会では内分泌系と協調して生殖現象の制御に関わる免疫学についても議論を深めることを目的として特別講演に生殖免疫学の専門家である日本大学医学部病態病理学系微生物学分野の早川智教授を演者としてお迎えすることにしました。また生殖臓器の腫瘍学との接点を探る目的で、遺伝子改変マウス実験の専門家である金沢大学疾患モデル総合研究センター長の大黒多希子教授に同じく特別講演として性ホルモン依存性生殖臓器の悪性化に関わる新しい知見をご紹介していただきます。生殖現象をより内分泌学も含めた高い視点から俯瞰できる機会を提供できればと考えております。さらに、教育講演として東京医科大学産婦人科の小野政徳准教授に子宮機能における時計遺伝子のトピックをご紹介いただきます。

本学術集会は2022年1月8(土)～9日(日)に金沢駅前の金沢市アートホールを会場としハイブリッド形式で開催いたします。ランチョンセミナーは規制により準備できませんが、会場周囲には食事処が多数ございます。1月は積雪が激しい年もありますが、金沢に訪れていただくには食事も美味しく情緒ある時期ですので皆さん奮って御来沢いただければ幸いです。

第26回日本生殖内分泌学会学術集会

会長 藤原 浩

(金沢大学医薬保健研究域 医学系医学類生殖・発達医学領域 産科婦人科学)

参加者へのご案内・発表要項

1. 参加者の皆様へ

本学術集会は「現地対面およびオンラインのハイブリッド」で開催いたします。また、後日オンデマンド配信もいたします。最新情報は学術集会サイト(<https://gakkai-gran.jp/jsre26/>)にて随時ご案内してまいりますので、ご確認ください。

日 時	令和4年1月8日(土)～9日(日)
会 場	金沢市アートホール 〒920-0853 金沢市本町2丁目15番1号 (TEL)076-224-1660 (FAX)076-224-1668 現地/オンライン(Zoom Webinar)ハイブリッドライブ中継
オンデマンド配信	令和4年1月15日(土)～31日(月)

注意事項

対象講演の各種聴講単位につきましては、「現地参加」またはオンライン「ライブ視聴」に限定します。オンデマンド視聴のみでは単位取得できませんので、ご注意ください。

2. 参加受付

参加費のお支払いは、現地での現金払い、またはオンライン事前決済(クレジットカード決済/コンビニ決済/ペイジー決済(簡単銀行振込))のいずれかが選択できます。

事前決済をご希望の場合は、学術集会サイト(<https://gakkai-gran.jp/jsre26/>)内「参加登録」ページよりオンライン参加登録を行ってください。

オンライン参加登録締切：令和4年1月9日 15:30

参加費	会 員：10,000 円 非会員：12,000 円 学生・初期研修医：5,000 円
-----	--

<現地参加の皆様へ>

当日、会場へお越しの方で、オンライン事前決済を完了されました方は、登録完了メールから取得できます領収書をダウンロードいただき、プリント控えを当日受付にご提示ください。事前支払いの確認をさせていただきます。

<Web 参加の皆様へ>

ご登録いただきましたメールアドレスに入場用 URL (Zoom アドレス) をお送りします。

3. 現地懇親会のご案内

感染防止対策を十分講じた、新たな懇親会を企画しています。意見交換の場として、会場に隣接するホテル日航金沢へご案内いたします。奮ってご参加ください。

日 程	令和4年1月8日(土)19:00～
会 場	ホテル日航金沢 3F「孔雀の間」

4. 参加証の発行

現地参加者：総合受付にて発行いたします。

Web 参加者：本学術集会終了後、ご登録いただきましたメールアドレスに学術集会事務局より電子参加証を個別送付いたします。 本会終了後しばらくお待ちください。

5. 各種単位について

注意事項

対象講演の各種聴講単位につきましては、「現地参加」またはオンライン「ライブ視聴」に限定します。オンデマンド視聴のみでは単位取得できませんので、ご注意ください。

<Web 参加の皆様へ>

■日本産科婦人科学会単位(専門医研修出席証明)および日本専門医機構学術集会参加単位

- ・ Zoom Webinar(一般演題、特別講演、教育講演のいずれか)入場時に、「日本産科婦人科学会専門医研修出席証明および日本専門医機構学術集会参加単位」の項目で「希望する」を選択した方に発行いたします(「日本産科婦人科学会 会員番号」のご入力も必須となります)。
- ・ オンデマンドのみ参加の方は、学術集会 HP>オンデマンド視聴サイト内>「単位申請」より申請してください。日本産科婦人科学会会員番号の入力は必須です。

■日本産婦人科医会 研修参加証

- ・ 研修参加証は従来どおりシールでの発行となります。Zoom Webinar(一般演題、特別講演、教育講演のいずれか)入場時に、「日本産婦人科医会研修参加証」の項目で「希望する」を選択した方に発行いたします。(郵送先は Web 決済の際にご登録いただいた住所となります(最大1枚配布))
- ・ オンデマンドのみ参加の方は、学術集会 HP>オンデマンド視聴サイト内>「単位申請」より申請してください。シール発送先住所の入力は必須です。

■日本生殖医学会 生殖医療専門医更新ポイント

- ・ Zoom Webinar(一般演題、特別講演、教育講演のいずれか)入場時に、「日本生殖医学会生殖医療専門医更新ポイント」の項目で「希望する」を選択した方に発行いたします(「日本生殖医学会 会員番号」または「生殖医療専門医の専門医番号」のご入力も必須となります)。
- ・ オンデマンドのみ参加の方は、学術集会 HP>オンデマンド視聴サイト内>「単位申請」より申請してください。「日本生殖医学会 会員番号」または「生殖医療専門医の専門医番号」のご入力も必須となります。

■日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医

A) 参加単位について

内分泌代謝科専門医資格を取得されている方は、学術集会へのご参加で、参加単位 5 単位が取得できます(オンデマンドのみ参加も対象)。単位登録票は準備しておりませんので、更新時まで参加証を保存していただき(参加証は学術集会事務局より本会終了後メールにて送付いたします)、更新申請書と一緒にコピーを日本内分泌学会事務局にご提出ください(更新申請書は日本内分泌学会事務局よりお送りいたします)。学術集会終了後に参加証明書を郵送されましても単位登録はできませんので、ご注意ください。

B) 指定講演聴講単位について

下記の特別講演 2(指定講演)を受講された方は、指定講演聴講単位 1 単位が取得できます。専攻医の方は、専門医申請に必要な指定講演聴講単位(内科領域)として申請が可能です。更新時に受講証明書をご提出ください。受講証明書は、学術集会事務局よりメールで個別に送付いたします。尚、分科会の指定講演は、1 年度に 1 単位まで申告できます。専攻医には制限はございません。

C) 指定講演聴講単位の発行条件

Zoom Webinar(特別講演 2)入場時に、「日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医 指定講習聴講単位」の項目で「希望する」を選択した方で、当日ライブ視聴(はじめから最後まで視聴)した方に発行いたします。(【注意】オンデマンド視聴のみでは単位発行できませんのでご注意ください。)

■日本専門医機構 産婦人科領域講習

- ・ Zoom Webinar(特別講演 1、特別講演 2、教育講演のそれぞれ)入場時に、「日本専門医機構 産婦人科 領域講習単位」の項目で「希望する」を選択した方で、当日ライブ視聴(はじめから最後まで視聴)した方に発行いたします。(【注意】オンデマンド視聴のみでは単位発行できませんのでご注意ください)。各 1 単位、合計 3 単位まで取得可能。

■日本専門医機構 泌尿器科領域講習

- ・ Zoom Webinar(特別講演 1)入場時に、「日本専門医機構 泌尿器科 領域講習単位」の項目で「希望する」を選択した方で、当日ライブ視聴(はじめから最後まで視聴)し、かつ後日、本学術集会事務局よりメールで送付いたします質問に解答(必須)いただいた方に発行いたします。(【注意】オンデマンド視聴のみでは単位発行できませんのでご注意ください)。受講証は、学術集会事務局よりメールで個別に送付いたします。1 単位取得可能。

<現地参加の皆様へ>

■日本専門医機構認定共通講習受講単位セッション

- A) セッションの途中入室や途中退回は単位が認められません。
- B) **日本産科婦人科学会会員**の方の手続きは、受付システムによって行います。セッション開始前に会場入り口にて e 医学会カード(UMIN カード)のバーコードを読み取ることで、出席確認を行いますので、当日必ずご持参ください。また、セッション開始の10分前からセッション開始10分後までに読み取り機にかざして出席確認をお済ませください。
- C) **泌尿器科学会会員**の方は、講演終了後、単位窓口で受講証をお渡しします。各自受付にお越しください。

■日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医

A) 参加単位について

内分泌代謝科専門医資格を取得されている方は、学術集会へのご参加で、参加単位5単位が取得できます。参加単位登録票は準備しておりませんので、更新時まで参加証を保存していただき、更新申請書と一緒にコピーを日本内分泌学会事務局にご提出ください(更新申請書は日本内分泌学会事務局よりお送りいたします)。学術集会終了後に参加証明書を郵送されましても単位登録はできませんので、ご注意ください。

B) 指定講習単位について

内分泌専門医認定更新研修単位取得希望の方は、入場受付を講演開始10分前～開演5分後までに単位窓口にて受講証明書をお受け取りいただき、必要事項をご記入の上、終演～終演10分後までに「事務局控え」を単位窓口にご提出ください。

単位一覧表：参加単位

取得できる 単位名	単位数	単位取得 条件*	登録 (現地参加者)	登録 (ライブ視聴者)	オンデマンドのみ 参加の場合
日本産科婦人科学会 単位(専門医研修出 席証明)	10 単位	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現 地</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ライブ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">オンデマンド</div>	e 医学会カード	Zoom Webinar(一般 演題、特別講演、教 育講演のいずれか) 入場時に申告(日本 産科婦人科学会会員 番号入力必須)	学術集会 HP>オン デマンド視聴サイ ト内>「単位申請」 より申請
日本専門医機構 学術集会参加単位	3 単位	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現 地</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ライブ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">オンデマンド</div>	e 医学会カード	Zoom Webinar(一般 演題、特別講演、教 育講演のいずれか) 入場時に申告	学術集会 HP>オン デマンド視聴サイ ト内>「単位申請」 より申請
日本内分沁学会 内分沁代謝科専門医	5 単位	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現 地</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ライブ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">オンデマンド</div>	更新時に、参加証コ ピーを自ら日本内分 沁学会事務局へ送付	更新時に更新申請書 と一緒に、参加証コ ピーを自ら日本内分 沁学会事務局へ送付	更新時に更新申請書 と一緒に、参加証コ ピーを自ら日本内分 沁学会事務局へ送付
日本産婦人科医会 研修参加証	1 枚	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現 地</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ライブ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">オンデマンド</div>	単位窓口で 医会シールを配布	Zoom Webinar(一般 演題、特別講演、教 育講演のいずれか) 入場時に申告	学術集会 HP>オン デマンド視聴サイ ト内>「単位申請」 より申請
日本生殖医学会 生殖医療専門医 更新ポイント	—	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現 地</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ライブ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">オンデマンド</div>	総合窓口で 生殖専門医を申告 (事務局処理)	Zoom Webinar(一般 演題、特別講演、教 育講演のいずれか) 入場時に申告(日本 生殖医学会会員番号 または専門医番号の 入力必須)	学術集会 HP>オン デマンド視聴サイ ト内>「単位申請」 より申請

* 単位取得条件：表内のいずれかの方法で参加・視聴してください。

現 地

 当日現地参加 /

ライブ

 当日 Zoom Webinar に参加してライブ配信を視聴

オンデマンド

 後日開始されるオンデマンド配信を視聴する

単位一覧表：聴講単位

取得できる 単位名	単位数	単位取得 条件*	登録 (現地参加者)	登録 (Web参加者)	オンデマンドのみ 参加の場合		
日本専門医機構 産婦人科領域講習	1 単位 /特別講演 1 1 単位 /特別講演 2 1 単位 /教育講演	<table border="1"><tr><td>現 地</td></tr><tr><td>ライブ</td></tr></table> オンデマンド 対象外	現 地	ライブ	e 医学会カード	Zoom Webinar (特別講演 1、特別講演 2、教育講演のそれぞれ) 入場時に申告の上、最初から最後まで視聴した場合に限る (アクセスログで視聴時間を確認します)	単位取得できません
現 地							
ライブ							
日本専門医機構 泌尿器科領域講習	1 単位 /特別講演 1	<table border="1"><tr><td>現 地</td></tr><tr><td>ライブ</td></tr></table> オンデマンド 対象外	現 地	ライブ	単位窓口で 受講証明書を配布 (講演終了直後配布)	Zoom Webinar (特別講演 1) 入場時に申告の上、最初から最後まで視聴し (アクセスログで視聴時間を確認します)、かつ後日、本学術集会事務局よりメールで送付する質問に解答 (必須) した場合に限る。受講証は後日メールで送付	単位取得できません
現 地							
ライブ							
日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医 指定講演聴講単位	1 単位 /特別講演 2	<table border="1"><tr><td>現 地</td></tr><tr><td>ライブ</td></tr></table> オンデマンド 対象外	現 地	ライブ	受講証明書に必要事項記載の上「事務局控え」を 単位窓口へ提出	Zoom Webinar (特別講演 2) 入場時に申告の上、最初から最後まで視聴した場合に限る (アクセスログで視聴時間を確認します)。受講証は後日メールで送付	単位取得できません
現 地							
ライブ							

* 単位取得条件：表内のいずれかの方法で参加・視聴してください。

現 地

 当日現地参加 /

ライブ

 当日 Zoom Webinar に参加してライブ配信を視聴

5. 現地参加者へのご案内

1) 感染対策ご協力をお願い

日本国内における新型コロナウイルス感染症の発生に関しまして、本学術集会では、政府、自治体、関係諸機関等から示される正確な情報の収集に努めるとともに、感染拡大の防止に細心の注意を払い実施して参ります。会場内では、感染症対策にご協力ください。

2) ご来場に際して

発熱、強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がある方は、ご来場をお控えください。本学術集会の開催日より14日以内に日本の入国規制国・地域への渡航歴がある方、また、渡航歴をお持ちの方と接触された方、いずれかに該当する方のご来場はお控え願います。

万一感染者が発生した場合、感染拡大防止のため、政府・自治体からの情報提供を求められた場合は、個人情報の取り扱いに十分注意しつつ、必要に応じて参加者の方の個人情報を提供いたしますので予めご了承の上ご参加ください。

3) 来場時のお願い

金沢市アートホールへご来場いただける方は、総合受付にお越しください。

オンライン決済がお済の方は、決済完了メールに添付の個別 URL から領収書を発行し、プリント控えをご提示ください。

当日現金払いをご希望の方は、総合受付にてお支払ください。皆様には「健康状態申告書」を受付にてご記載いただきます。

4) 会場内の注意事項

ホールの座席は最前列を使用不可とし、前後左右を空けた市松模様状として、収容人数を定員の50%以下に制限しています。

金沢市アートホール会場内は全館食事禁止となっております(水分補給は除く)。

施設利用基準に基づきランチョンセミナーの開催は行いません。昼食は周辺の多彩な飲食店をご利用ください。

6. Web 参加者へのご案内

1) 単位取得に関する注意

指定講演の各種聴講単位につきましては、「現地参加」またはオンライン「ライブ視聴」に限定しています。オンデマンド視聴のみでは単位取得できませんので、ご注意ください。

2) 視聴方法

Zoom Webinar を利用した配信システムでライブ中継を行います。

一般演題、特別講演 1、特別講演 2、教育講演、それぞれに視聴用 URL を割り当てます。オンライン参加登録時に登録いただきましたメールアドレスに URL をお送りします。

7. 発表要項

1) 座長の先生方へのお知らせ

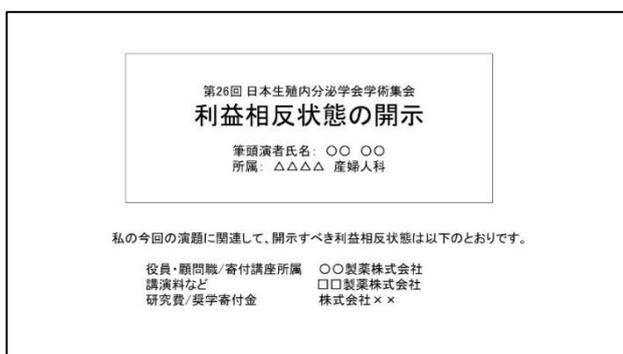
座長は、セッション開始 10 分前までに、発表会場内前方右手の次座長席にお着きの上、進行係にお声をお掛けください。一般演題(口演)および学術奨励賞候補演題は、発表 8 分、討論 4 分の計 12 分を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

2) 口演発表者へのお知らせ

■COI 開示について

全ての発表において、利益相反の有無を開示してください。

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド(第 2 スライド)に、以下に示すひな型に準じたスライドを呈示してください。



■参加登録

参加登録を済ませてから PC センターへお越しください。

■PC 受付

本学会での発表はすべて PC 発表のみとなっております。データファイル名は「演題番号 氏名」でご提出ください。セッション開始の 60 分前までに PC センターへ PC 本体またはデータ (USB) をお持ち込みください。CD-R は対応しておりませんのでご注意ください。

■発表方法

一般演題(口演)は、発表 8 分、討論 4 分の計 12 分です。

Power Point の「発表者ツール」機能は使用できません。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。会場でのプリントアウトは対応しておりません。PC センターのパソコンは台数が限られております。PC センターのパソコンを使用しての長時間のデータ修正はご遠慮ください。データ修正等は事前に済ませてから会場へお越しください。ご発表の 15 分前までに、次演者席にご着席ください。発表後、発表データは第 26 回日本生殖内分泌学会学術集會事務局が責任を持って消去いたします。

＜発表データ (USB) をお持ち込みの方へ＞

OS、アプリケーションは以下のものをご用意いたします。

OS : Windows11

アプリケーション : Windows Power Point 2010、2013、2019

※Macintosh をご使用の方は、PC をお持ち込みください。

※動画をご使用の際は、標準状態の Windows Media Player で再生できるファイルを Power Point 上にリンクしてください。

動画ファイルは WMV 形式(ビットレート 10Mbps)を推奨します。

Power Point とのリンク状態を保つため、使用動画データも同じフォルダと一緒に保存してください。動画の再生に不安がある方は、ご自身のパソコンをご持参ください。

不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。

フォントは Windows に標準搭載されているものをご使用ください。

(MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Times New Roman、Arial など)

スライドは 16 : 9 または 4 : 3 で表示されます。

＜ノート PC 本体をお持ち込みの方へ＞

パソコンの AC アダプター、外部出力用変換ケーブルは必ずご自身でご用意ください。会場でご用意する PC ケーブルコネクタの形状は、Mini D-Sub15 ピンまたは HDMI です。外付けコネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。

(※ 特に Windows Surface、MacBook 等小型 PC は、別途変換アダプターが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。)

ご自身の PC と共に、バックアップ用のデータ (USB フラッシュメモリー) をご持参ください。スライドは 16 : 9 または 4 : 3 で表示されます。PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。スクリーンセーバー、省電力設定は事前にご解除ください。スリープからの復帰時および起動時のパスワードは解除しておいてください。PC 受付での試写後、ご発表の 20 分前までに会場内 PC オペレーターデスクまで、ご自身で PC をお持ちください。またご発表終了時も、必ずお引き取りをお願いいたします。

8. 各種委員会のご案内

令和4年1月6日(木) Web 開催予定

17:00～19:00 執行委員会(30分)、編集委員会(30分)、理事会(1時間)

※Zoom 会議用 ID とパスコードは、学会本部事務局より役員の先生方に個別送付いたします。

令和4年1月9日(日) 金沢市アートホール

11:30～12:00 奨励賞選考委員会(リハーサル室(会議室))

13:00～13:20 評議員会(本会場)

13:25～13:45 総会(本会場)

※評議委員会の Zoom 会議用 ID とパスコードは役員の先生方に、学会本部事務局より個別送付いたします。現地参加の先生方は、PC の持ち込みは必要ございません。本会場にご参集ください。

※総会の Zoom 会議用 ID とパスコードは、学会会員の皆様へ学会本部事務局よりお知らせいたします。現地参加の会員の皆様は、PC の持ち込みは必要ございません。本会場にご参集ください。

学術集会に関するお問い合わせは下記運営事務局までお願いいたします。

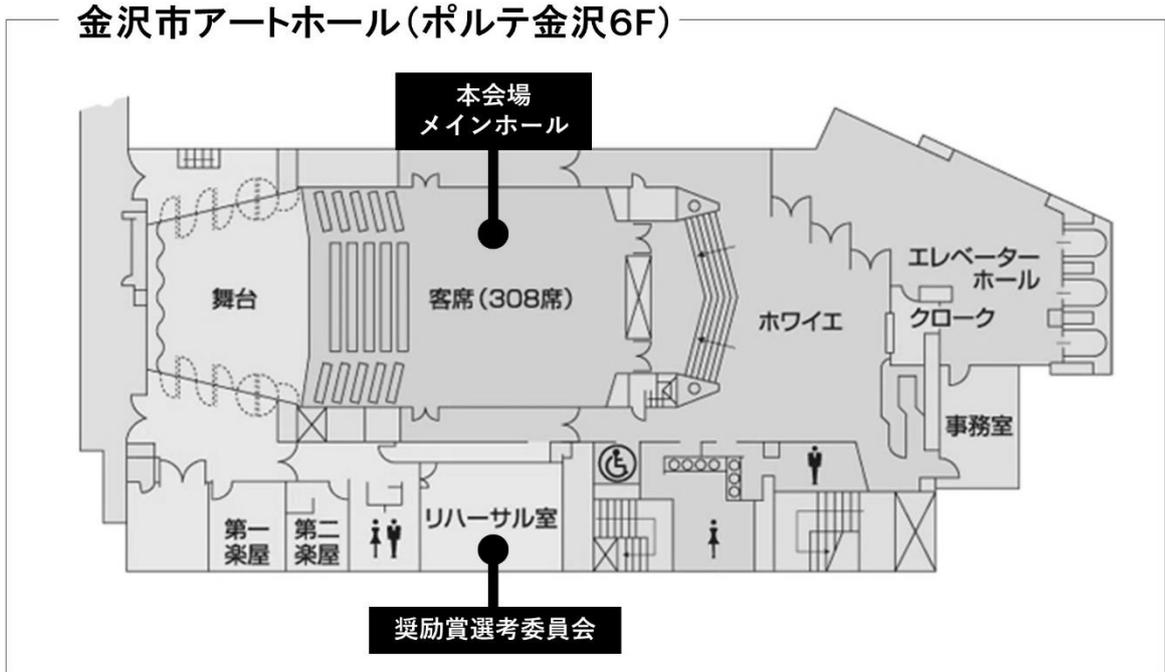
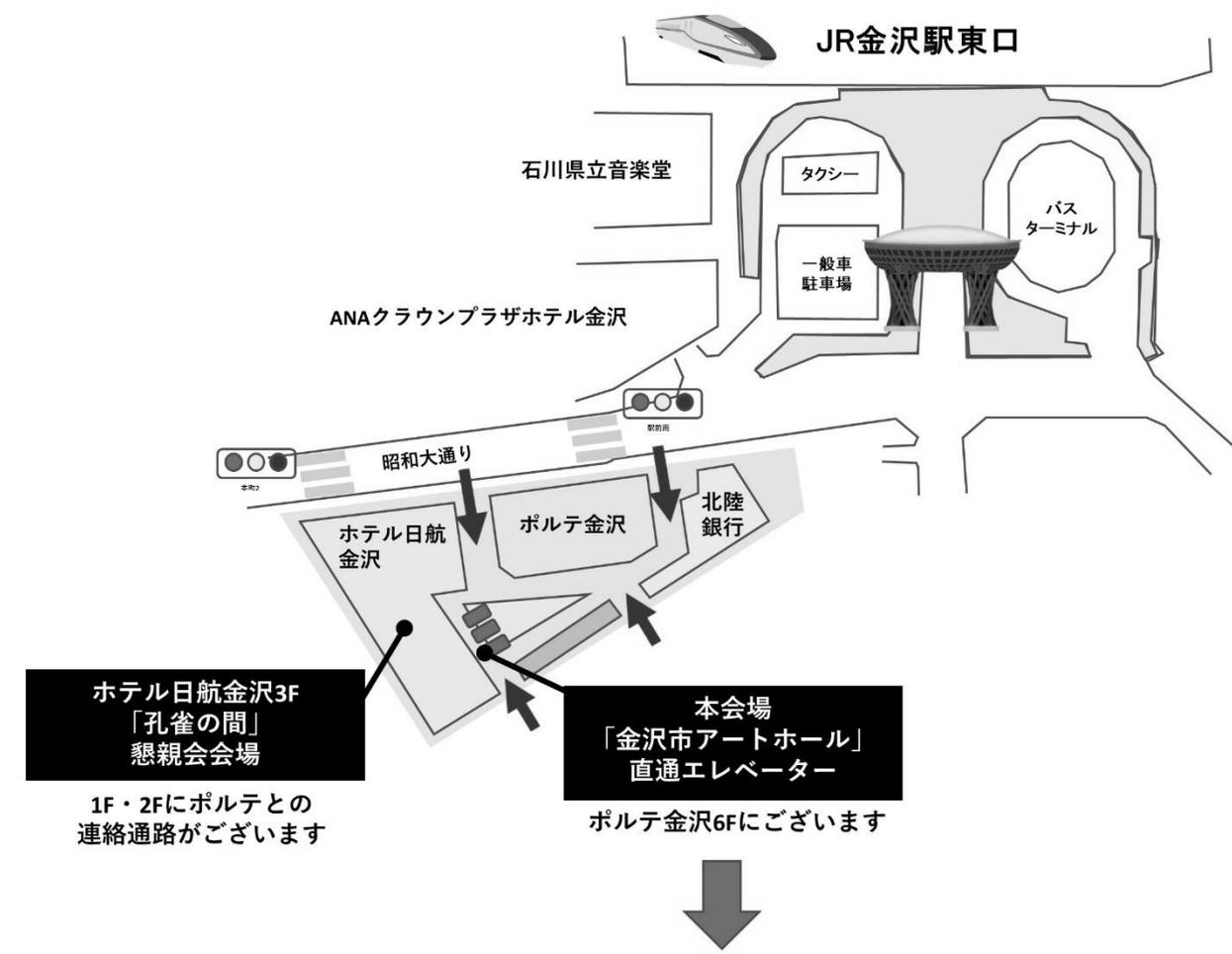
第26回 日本生殖内分泌学会 学術集会 運営事務局

金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学内

〒920-8641 石川県金沢市宝町13番1号

(TEL)076-265-2425 (FAX)076-234-4266 (mail)seishoku26@med.kanazawa-u.ac.jp

会場案内



日程表

Zoom A~E会場には、それぞれ個別のアドレス、パスコードがございます。
オンライン参加登録された皆様には、後日メールで入場用 URL をご案内いたします。

1月8日(土)

	アートホール本会場	Zoom会場
14:00~14:05	開会挨拶	Zoom A
14:05~14:55	一般演題 第1群 中枢 演題1~4 座長：東村 博子	
14:55~15:35	一般演題 第2群 卵巣 演題5~7 座長：岩佐 武	
15:35~16:25	一般演題 第3群 精巣 演題8~11 座長：西山 博之	Zoom B
16:35~17:35	特別講演1 産 泌 「遺伝子重複による獲得免疫と真胎生の共進化」 座長：藤原 浩 演者：早川 智	
17:45~18:45	特別講演2 内 産 「マウスモデルを用いた子宮体癌発症・進展に対する女性ホルモンの影響についての解析」 座長：杉野 法広 演者：大黒 多希子	Zoom C

19:00~ 懇親会 @ホテル日航金沢 3F「孔雀の間」

1月9日(日)

	アートホール本会場	Zoom会場
9:00~10:20	学術奨励賞候補演題 演題12~17 座長：岩瀬 明 島田 昌之	Zoom D
10:30~11:30	教育講演 産 「産婦人科時間生物学による子宮機能の新たな展開」 座長：寺田 幸弘 演者：小野 政徳	Zoom E
昼食(会場外) (11:30~12:00 奨励賞選考委員会 @リハーサル室)		
13:00~13:20	評議員会	
13:25~13:45	総会	
13:50~14:30	一般演題 第4群 子宮 演題18~20 座長：田村 和広	Zoom D
14:30~15:10	一般演題 第5群 臨床 演題21~23 座長：森重 健一郎	
15:10~15:20	次期会長挨拶 閉会挨拶	

内 内分泌代謝科 指定講習 / **産** 産婦人科 領域講習 / **泌** 泌尿器科 領域講習
※各単位についてはp4~をご参照ください。

プログラム

特別講演 1

「遺伝子重複による獲得免疫と真胎生の共進化」

早川 智

(日本大学医学部病態病理学系微生物学分野)

特別講演 2

「マウスモデルを用いた子宮体癌発症・進展に対する女性ホルモンの影響についての解析」

大黒 多希子

(金沢大学 疾患モデル総合研究センター 疾患モデル分野 教授
実験動物研究施設 施設長)

教育講演

「産婦人科時間生物学による子宮機能の新たな展開」

小野 政徳

(東京医科大学産科婦人科学分野)

一般演題

第1群 中枢

座長：東村 博子(名古屋大学副総長・大学院生命農学研究科 教授)

1. *Kiss1*細胞常時可視化遺伝子改変ラットを用いた雌雄脳内 *Kiss1*細胞分布の経時的解析
山田 晃熙
名古屋大学大学院 生命農学研究科 動物科学専攻 動物生殖科学研究室
2. 室傍核ダイノルフィンニューロンは泌乳ラットにおける LHパルスの抑制を仲介する
土田 仁美
名古屋大学大学院生命農学研究科
3. 卵巣摘出によるラット下垂体前葉の変化について
岡田 裕枝
島根大学医学部産科婦人科
4. メラトニン長期投与による加齢に伴う体重増加抑制作用とそのメカニズム
田村 功
山口大学大学院医学系研究科産科婦人科

第2群 卵巣

座長：岩佐 武(徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学 教授)

5. 多嚢胞性卵巣症候群の新規モデルラットの作成
野口 拓樹
徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野
6. ラット卵巣顆粒膜細胞を用いた ethanol が LH作用に与える影響についての基礎的検討
笠原 佑太
東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
7. 顆粒膜細胞における *FOXL2*遺伝子の意義とその変異が及ぼす病態
青柳 陽子
大分大学医学部産科婦人科

第3群 精巣

座長：西山 博之(筑波大学附属病院副院長・腎泌尿器外科 教授)

8. 雄性副生殖器官でアンドロゲン依存的に合成される精子運動性の制御因子

山中 貴寛

広島大学 大学院統合生命科学研究科

9. ルシフェラーゼアッセイによる HSD17B3 酵素活性測定法の確立

矢澤 隆志

旭川医科大学 生化学講座 細胞制御科学分野

10. ラット精巣捻転に対する Dimethyl fumarate の効果の検討

大西 篤史

神戸大学大学院 医学系研究科 腎泌尿器科学分野

11. 造精機能障害に対するクロミフェンおよびアナストロゾールの有効性についての検討

白石 晃司

山口大学泌尿器科

学術奨励賞候補演題

座長：岩瀬 明(群馬大学大学院医学系研究科産科婦人科学講座 教授)

座長：島田 昌之(広島大学大学院生物圏科学研究科 教授)

12. 代謝制御主要因子 FXR の排卵抑制メカニズムの解明

渡邊 浩一

信州大学大学院総合理工学研究科

13. マウス胚着床前後の子宮内膜における LIF 受容体の局在変化とその機能解析

並木 貴文

麻布大学大学院獣医学研究科

14. ZFP541-KCTD19 複合体は雄性配偶子形成に関与する新規の減数分裂制御因子である

小寺 千聡

熊本大学医学部産科婦人科学講座

15. 摂餌行動はマウス子宮における概日リズムを調整する
細野 隆
金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学
16. 摂食調節ホルモンによる卵胞ステロイド合成への影響とその機序の検討
中野 靖浩
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学
17. マウスを用いた経時的エンハンサー RNA 解析による卵巣体細胞特異的エンハンサー候補領域および疾患感受性領域の同定
中川 竜一
東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野

第4群 子宮

座長：田村 和広(東京薬科大学内分泌薬理学 教授)

18. ヒト子宮内膜脱落膜細胞の老化に対する老化細胞除去薬の効果
草間 和哉
東京薬科大学 内分泌薬理学
19. S100A9 は NLRP3 インフラマソーム依存的に妊娠高血圧腎症の関連因子を制御する
白砂 孔明
東京農業大学農学部動物科学科 動物生殖学研究室
20. 脱落膜化に不可欠な糖取り込みを制御する GLUT1 は転写因子 C/EBP β と WT1 により epigenetic に制御される
田村 功
山口大学大学院医学系研究科産科婦人科

第5群 臨床

座長：森重 健一郎(岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野 教授)

21. FSH 産生下垂体腫瘍による自然発生 OHSS の1例

森 美奈子

岐阜大学医学部附属病院 産婦人科

22. 子宮筋腫に対する GnRH antagonist 製剤の新しい臨床応用

合阪 幸三

御茶ノ水・浜田病院

23. 思春期 PCOS 診断における AMH の有用性. メタアナリシスによる検討

津久井 優美子

群馬大学医学部附属病院 産科婦人科

謝辞

本学術集会の開催にあたりまして、下記企業・団体より多大なるご支援を賜りました。
ここに謹んで御礼申し上げます。

協賛企業一覧(50音順)

アストラゼネカ株式会社

有限会社オフィス尚道

ゼリア新薬工業株式会社

セントラルメディカル株式会社

中外製薬株式会社

テルモ株式会社

バイエル薬品株式会社

富士製薬工業株式会社

寄付

(令和3年12月16日現在)

鈴木レディースホスピタル

吉本レディースクリニック

後援

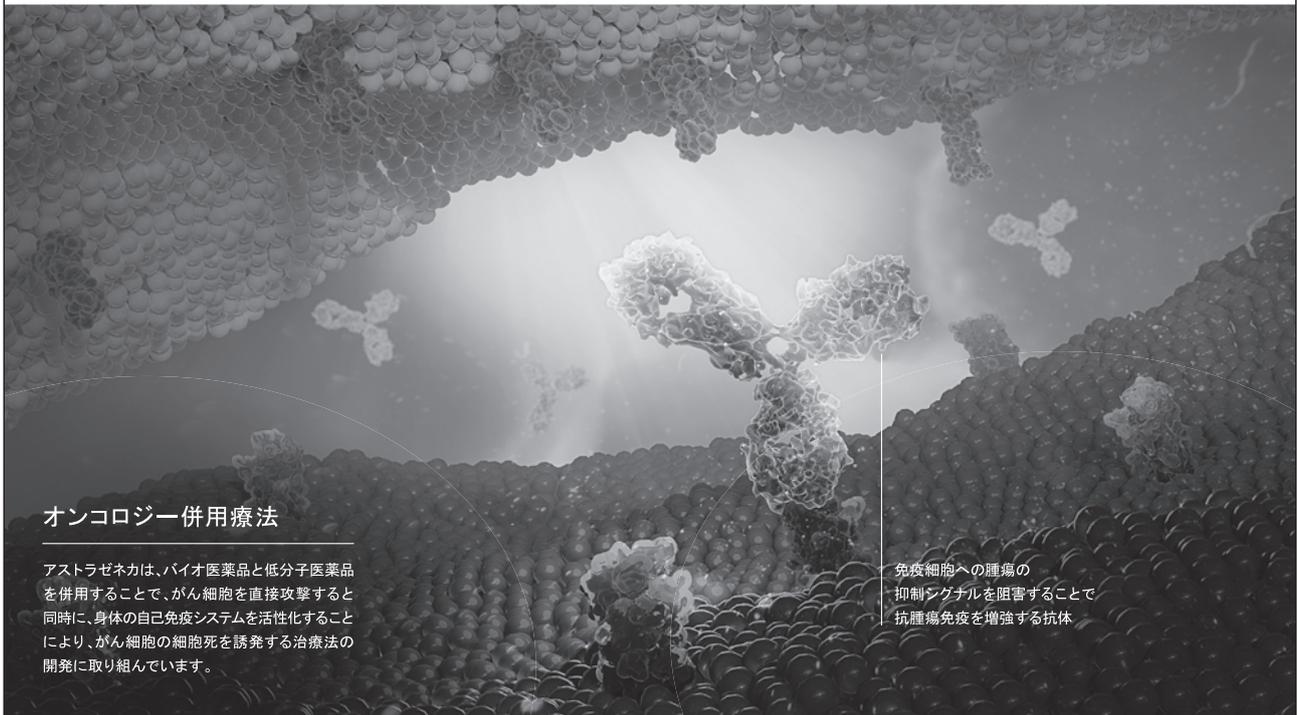
金沢大学十全医学会

第26回 日本生殖内分泌学会 学術集会
プログラム・抄録集

発行：令和3年12月

事務局：金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学内
〒920-8641 石川県金沢市宝町13番1号
(TEL)076-265-2425 (FAX)076-234-4266

What science can do



オンコロジー併用療法

アストラゼネカは、バイオ医薬品と低分子医薬品を併用することで、がん細胞を直接攻撃すると同時に、身体の自己免疫システムを活性化することにより、がん細胞の細胞死を誘発する治療法の開発に取り組んでいます。

免疫細胞への腫瘍の抑制シグナルを阻害することで、抗腫瘍免疫を増強する抗体

アストラゼネカ株式会社

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワーB
www.astrazeneca.co.jp/

office Syoudo

オフィス尚道

一步先へ！ 新しいカタチの事業展開をご提案致します

会議運営

- ・事前登録、スケジュール管理
- ・スタッフ手配
- ・リモート対応

事務局代行

- ・学会事務代行
- ・事務委託
- ・コンベンション事務代行

編集・制作

- ・案内書作成
- ・リーフレット、プログラム作成
- ・ホームページ制作

催事・接遇

- ・レセプション企画
- ・招待者接遇
- ・アトラクション提案

財務・募金

- ・収支予算、会計決算
- ・趣意書作成
- ・キャッシュレス対応

有限会社 オフィス尚道

〒606-8266 京都市左京区北白川久保田町 8
TEL 075-724-4411 FAX 075-711-5032 E-mail: info@syoudo.com



鉄欠乏性貧血治療剤

処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

フェインジェクト[®] 静注500mg

Ferinject[®] solution for injection/infusion 500mg カルボキシマルトース第二鉄注射液

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については、製品添付文書をご参照ください。



製造販売元

ゼリア新薬工業株式会社

〔文献請求先及び問い合わせ先〕 お客様相談室

東京都中央区日本橋小舟町10-11 〒103-8351 TEL.(03)3661-0277 / FAX.(03)3663-2352

製品情報サイト

<https://medical.zeria.co.jp/di/ferinject/#tabRelation>



PC、スマホ、タブレットでご覧になれます。



2021年8月作成



未来へ駆ける。

人との繋がりを大切にしながら、
わたしたちは、走り続けます。



Central Medical

セントラル メディカルグループ

医療機器総合商社

セントラルメディカル株式会社

本社

〒920-0024 石川県金沢市西念3丁目1番5号
TEL.076(262)1111(代) FAX.076(223)7255

富山支店・福井支店

<http://www.centralmedical.co.jp/>

福祉用具レンタル・販売

株式会社メディパック

本社

〒920-0024 石川県金沢市西念3丁目1番5号
TEL.076(224)5600(代) FAX.076(224)6116

金沢営業所・富山営業所・福井営業所



すべての革新は患者さんのために

 **中外製薬**

遺伝子パネル検査を、もっと日本のがん患者さんへ。

 ロシュグループ




TISSUE : 組織検体
FOUNDATIONONE® CDx
がんゲノムプロファイル




LIQUID : 血液検体
FOUNDATIONONE® Liquid CDx
がんゲノムプロファイル

高度管理医療機器

遺伝子変異解析プログラム(がんゲノムプロファイリング検査用) 体細胞遺伝子変異解析プログラム(抗悪性腫瘍薬適応判定用)

FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル

承認番号: 23000BZX00403000

FoundationOne® Liquid CDx がんゲノムプロファイル

承認番号: 30300BZX00074000

使用目的又は効果、使用方法、使用上の注意などにつきましては、添付文書情報をご参照ください。

2021年3月作成

製造販売元



中外製薬株式会社
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

(文献請求先及び問い合わせ先) メディカル・インフォメーション部
TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705

(販売情報提供活動に関する問い合わせ先)
<https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/>

 ロシュグループ



スプレーなら、狙いやすい

癒着防止吸収性バリア

Ad: Spray

一般的名称: 癒着防止吸収性バリア 販売名: アドスプレー 医療機器承認番号: 22800BZX00234

製造販売業者 **テルモ株式会社** 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

 **Ad: Spray** はテルモ株式会社の商標です。
テルモ、アドスプレーはテルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2016年5月



より良い明日へ

患者さんとそのご家族の「満たされない願い」に応えるため、革新的な新薬をいち早くお届けすることが私たちの使命です。医薬品の開発を通じて人々のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献していきます。

バイエル薬品株式会社 <https://pharma.bayer.jp>

Science for a better life

PP-0TH-JP-0432-02-06



抗トリコモナス剤 【薬価基準収載】
メトロニダゾール錠錠

フラジール[®] 錠錠 250mg

排卵誘発剤 【薬価基準収載】

処方薬医薬品^{※1}
日本薬局方 クロミフェンクエン酸塩錠
クロミッド[®] 錠 50mg

経口黄体ホルモン剤 【薬価基準収載】

処方薬医薬品^{※1}
クロルマジノ酢酸エステル錠
ルトラル[®] 錠 2mg
提携：Searle (米国)

経口黄体ホルモン剤 【薬価基準収載】

処方薬医薬品^{※1}
ノルエチステロン錠
ノアルテン[®] 錠 (5mg)
提携：Searle (米国)

ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン剤 【薬価基準収載】

生物由来製品・処方薬医薬品^{※1}
注射用ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン
HMG 筋注用 75単位【F】
HMG 筋注用 150単位【F】

卵胞成熟ホルモン(FSH)製剤 【薬価基準収載】

生物由来製品・処方薬医薬品^{※1}
フォリルモン[®] P 注 75
フォリルモン[®] P 注 150

GnRH誘導体製剤 【薬価基準収載】

処方薬医薬品^{※1}
ナファレリン酢酸塩製剤
プセレリン[®]点鼻液 0.15%【F】

GnRH誘導体製剤 【薬価基準収載】

創薬・処方薬医薬品^{※1}
ナファレリン酢酸塩水和物点鼻液
ナファレリン[®]点鼻液 0.2%【F】

※「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等の詳細は添付文書をご参照ください。
注) 注意・医師等の処方箋により使用すること。

〔資料請求先〕
 **富士製薬工業株式会社**
〒102-0075 東京都千代田区三番町5番地7
<https://www.fujipharma.jp/>

2020年12月作成

